



# 豊北だより



平成30年度 第8号 小山市立豊田北小学校

## 感謝

2学期も、充実した教育活動を実施することができました。ご支援・ご協力いただきました保護者、地域の皆様には厚くお礼申し上げます。

さて、子どもたちが楽しみにしている冬休み。2週間あまりの休みですが、大晦日やお正月などの年末年始の行事もあり、家族で1年を振り返ったり、新しい年の目標を話し合ったりする良い機会です。(ドリームツリーを話題にしてもいいですね。) お子さんとのコミュニケーションを大いにさせていただき、3学期の始業式には全員が新たな気持ちで元気に登校してほしいと願っています。



## 持久走大会 ◆12月7日 (金)

冷雨のため、一日延期になりましたが、保護者や地域の皆様のご協力により、子どもたちにとって思い出に残る持久走大会となりました。

「最後まであきらめない！」が今年の持久走の目標でした。最後まで頑張る姿が、どの学年でも見られ、胸が熱くなりました。



沿道や校庭に応援グッズをもって駆けつけ、声援を送ってくださった皆様。子どもたちは、どれだけカづけられたことでしょう。寒い中の応援、本当にありがとうございました！！

## 5年宿泊学習 ◆11月20日(火) ~22日(木)



5年生が、茨城県のとちぎ海浜自然の家に宿泊学習に行ってきました。今年、豊田南小学校5年生と合同で「塩づくり」や「海浜オリエンテーリング」「貝の根付け」等を行いました。一緒に活動することで、仲良しの輪も広がりました。

## お米贈呈式 ◆11月26日(月)



9月に収穫したお米を「みたとうぶ保全会」からいただきました。5年生は家庭科の実習で調理しました。また、給食で、全校生がいただきました。とてもおいしいお米でした。

※ 裏面も是非ご覧ください。

## 道徳 授業参観 ◆11月28日 (水)



今年度から、道徳は、「特別の教科」となりました。昨年度までの「道徳の時間」と比べ、4つの点が大きく変わりました。

- ① 国語や算数と同様に国から無償給与される教科書を主に使っています。
- ② 自分ごととして今まで以上に考え、話し合うことが増えています。
- ③ 答えが1つでない物事について、互いの意見を尊重し合う活動を通して、子どもたち一人一人が自分自身の問題として向き合う場面が増えています。
- ④ 子どもたちを認め、励ますための評価を行っています。

道徳は、全教育活動の要です。授業を参観していただくことにより、家庭と学校が両輪となって、同じスタンスで子どもたちを育てていきたいと考えています。

お忙しい中、多数のご参観、ありがとうございました。

## 健康教育

### 5・6年 薬物乱用防止教室



◆11月27日(水)

近年、体への害が少ない等と誤解し、大麻を乱用する少年や若者が急増。社会問題となっています。小学生から正しい知識をもち、「だめ」と断ることのできる判断力を育てるため、県警のご協力のもと「きらきら号」の授業を行っていただきました。

### 4年 禁煙ジュニアサポーター養成講座



◆11月30日(金)

「たばこと健康」について考える機会をもち、正しい知識を得て、自分だけでなく周りの人に情報を発信できる人になることを目的としています。よく考え、家族にも呼びかけることができました。

## 人権集会 ◆12月3日 (月)



11/26から12/3は、校内人権週間でした。福祉栽培委員会が中心となって人権集会が進められました。みんなが楽しく過ごすために学級でできることを考え、クラスごとに発表したり、いじめは絶対にいけないことであることを確認したりしました。校内全体で、人権について真剣に考えるよい機会となりました。

## 幼保小連携教育

### とよきたフェスティバル

◆12月4日(火)



2年生が1年生と小山西保育園児を招待して、「豊北フェスティバル」を体育館で行いました。

2年生は、フェスティバルを企画・運営します。準備段階では、表現力を培い、本番で、達成感や満足感を得ることができます。1年生は、来年に向けての目標をもったり、年下のお世話をしたりすることで、自己有用感が育まれます。また、保育園の子どもたちについては、小山西保育園の保母さんからこんなお話をうかがいました。「こういった機会をいただけることで、子どもたちが小学校にあこがれをもち、お兄さんお姉さんと関わることでぐんと成長することができます。本当にありがたいことです。」

小学生、保育園の子どもたちにとってWin-Winの活動となっているようです。